

特別講演

誰もが力を発揮できる職場づくり
～一人ひとりが生き生きと成長し、能力を発揮できる組織へ～

オリンパスサポートメイト株式会社
代表取締役社長

龍田 久美

誰もが力を発揮できる職場づくり ～一人ひとりが生き生きと成長し、能力を発揮できる組織へ～

龍田 久美(オリンパスサポートメイト株式会社 代表取締役社長)

企業文化と障害者活躍の位置づけ

本講演では、グループ全体で取り組む「インクルージョン」の考え方を基盤に、障害のある社員一人ひとりが、自身の存在をみとめられ、尊重され、能力を最大限に発揮できるインクルーシブな職場環境づくりへの取り組みをご紹介します。

オリンパスグループでは、経営理念を実現するために「健やかな組織文化」の構築に力を入れています。これは、多様なすべての社員の可能性を最大限に引き出す企業文化を創造・維持するという当社のビジョンを体現するものです。この組織文化の重要な要素の一つが、「インクルージョン」であり、多様な視点を取り入れ、イノベーションを促進し、グローバル全体でのガバナンスを強化する基盤となるこの考え方は、企業の持続的な成長に欠かせないものです。

私たちは、どのようにすれば障害のある社員が活躍できるのかを知恵と工夫で実現することを「イノベーション」と考えています。例えば、障害の特性を観察・理解することに加え、業務プロセスを理解し、障害のある社員が実行できるように細かく分析・分解し、無駄を省いてプロセスを再構築することで、業務マニュアルや説明資料に反映しやすい形に整理します。このような取り組みは、業務プロセスの見直しを促進し、結果として生産性の向上につながります。また、“障害特性”という新たな視点を取り入れることで、誰が作業しても間違いの起きにくい作業プロセスの構築が可能となり、さらに業務品質の向上にも寄与します。

このように、生産性と品質の向上を通じてお客様の満足度を高め事業に貢献することは、障害の有無を問わず、すべての社員に共通する経営目標だと考えています。私たちが目指す「インクルージョン」は、一方向から包括するものではなく、全員が知恵を出し合い、共通の目標に向かって協働するなかで築かれる、双方向かつ能動的に実現していく文化だと思っています。

インクルージョンを実現するための取り組み

健やかな組織文化を実現するためには、「尊重」、「可能性の引き出し」、「安定的な能力の発揮」という3つの要素をいかに実践していくかが課題です。

1. 尊重

すべてのグループ社員が、障害や障害のある社員の思い・活躍について理解し、共感を深めることを目的とした取り組みを進めています。また、障害のある社員自身も、グループの経営戦略や大

事に行っている価値観を学び、自らの行動に落とし込むことで、社員としての誇りをもち尊重される準備を整えています。

2. 可能性の引き出し

まず、私たちは社員の可能性を信じてやらせてみるということを大事にしています。そして、個々の成長を支えるため、細やかな教育プログラムを用意しています。具体的には、短時間の研修のほか、目標設定や面談を通じた対話、業務能力検定への挑戦、そして、「やってみたい」という本人の意欲を尊重した新業務へのチャレンジ機会の提供など、多様なアプローチで能力開発を支援しています。

3. 安定的な能力の発揮

業務日報を活用した振り返りや複数の指導員による定着支援を行い、継続的な成長と業務成果の安定化を図っています。同時に、「事業を共に成長させていく仲間」であるという意識を社員全体に醸成し、グループ各社を含む職場全体で一体感のある文化づくりを推進しています。

さらに、すべての社員が活躍するということは、障害のある社員をサポートする「指導員」も含まれます。お互いの価値観を知り尊重する風土づくりや、指導員同士の交流と学びの場の提供、自己啓発の仕組みなど、キャリア形成と人材開発にも注力しています。

また、育児や介護といったライフイベントとキャリア形成の両立を支援するため、法定を上回る期間の労働時間短縮をはじめとする各種制度を導入。両立支援ガイドブックの配布や、休暇中も互いに支え合える職場づくりにも取り組んでいます。

グループ全体で取り組む障害者雇用の意義

これらの取り組みは、障害のある社員の活躍支援にとどまらず、グループすべての社員のインクルーシブなマインドの醸成にもつながっています。

実際、各事業場のそこかしこで、障害のある社員がグループ社員の目に自然と触れる形で日常業務に関わっており、多くの社員から「いつも元気な挨拶に励まされます」、「建物だけでなく、心まできれいにしてくれてありがとうございます」といったたくさんの感謝の言葉が寄せられています。こうした私たちの存在は、事業場に活力をもたらし、事業活動の一部を担う重要な役割を果たすようになってきています。

今年度は、さらなるステップとして、互いの尊厳を認め合う「賞賛・奨励」の取り組みを強化しています。私たちは今後も、多くの笑顔と共に、「ずっとここで働きたいと思える会社」を目指し、歩みを進めてまいります。